

平成27年度 貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	106,094	45,580	60,514
預金	6,468,200	849,396	5,618,804
郵便貯金	491,576	222,928	268,648
商品	759,884	773,737	△ 13,853
未収入金	200,000	500,000	△ 300,000
前払費用	452,799	452,799	0
流動資産合計	8,478,553	2,844,440	5,634,113
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
アジア・ハート・ハウス基金	117,029,256	130,024,405	△ 12,995,149
特定資産合計	117,029,256	130,024,405	△ 12,995,149
(2) その他固定財産			
工具器具備品	2,162,522	3,003,691	△ 841,169
電話加入権	77,250	77,250	0
差入保証金	2,800,000	2,800,000	0
長期前払費用	0	0	0
その他固定資産合計	5,039,772	5,880,941	△ 841,169
固定資産合計	122,069,028	135,905,346	△ 13,836,318
資産合計	130,547,581	138,749,786	△ 8,202,205
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	261,048	362,550	△ 101,502
預り金	164,729	195,853	△ 31,124
前受金	2,119,000	1,822,000	297,000
未払消費税等	521,300	526,400	△ 5,100
流動負債合計	3,066,077	2,906,803	159,274
負債合計	3,066,077	2,906,803	159,274
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
アジア・ハート・ハウス基金	117,029,256	130,024,405	△ 12,995,149
指定正味財産合計	117,029,256	130,024,405	△ 12,995,149
2. 一般正味財産			0
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	10,452,248	5,818,578	4,633,670
一般正味財産合計	10,452,248	5,818,578	4,633,670
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	127,481,504	135,842,983	△ 8,361,479
負債及び正味財産合計	130,547,581	138,749,786	△ 8,202,205

公益社団法人 臨床心臓病学教育研究会
 平成27年度 正味財産増減計算書

平成27年4月1日から
 平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費	《 2,759,000 》	《 2,557,000 》	《 202,000 》
A会員会費収入	< 540,000 >	< 556,000 >	< △ 16,000 >
(内K会員会費収入)	0	6,000	△ 6,000
B会員会費収入	< 1,256,000 >	< 1,028,000 >	< 228,000 >
C会員会費収入	< 163,000 >	< 173,000 >	< △ 10,000 >
(内G会員会費収入)	3,000	3,000	0
D会員会費収入	< 800,000 >	< 800,000 >	< 0 >
② 事業収益	《 16,205,500 》	《 16,591,130 》	《 △ 385,630 》
研修セミナー収入	< 13,995,000 >	< 14,122,000 >	< △ 127,000 >
・セミナー講演会収入	13,889,000	14,031,000	△ 142,000
・医師研修会収入	106,000	91,000	15,000
相互研修会収入	< 1,800,000 >	< 1,800,000 >	< 0 >
研究開発事業収入	< 210,500 >	< 243,210 >	< △ 32,710 >
賛助収入	< 200,000 >	< 425,920 >	< △ 225,920 >
教育資料収入	< 0 >	< 0 >	< 0 >
③ 雑収益	《 459,618 》	《 867 》	《 458,751 》
受取利息	< 459,618 >	< 867 >	< 458,751 >
雑収入	< 0 >	< 0 >	< 0 >
④ 指定正味財産振替額	《 21,482,000 》	《 11,452,103 》	《 10,029,897 》
経常収益計	40,906,118	30,601,100	10,305,018
(2) 経常費用			
① 事業費	《 31,891,728 》	《 30,763,963 》	《 1,127,765 》
人件費	< 11,600,506 >	< 11,089,360 >	< 511,146 >
・給料手当	9,798,894	9,375,286	423,608
・法定福利費	1,327,564	1,234,538	93,026
・福利厚生費	474,048	479,536	△ 5,488
事業経費	< 20,291,222 >	< 19,674,603 >	< 616,619 >
・講演会費	4,377,570	4,595,493	△ 217,923
・旅費交通費	1,002,042	1,085,042	△ 83,000
・図書印刷費	3,536,843	3,241,899	294,944
・教育資料購入費	13,853	21,000	△ 7,147
・国際研修準備費	1,471,908	860,209	611,699
・通信費	1,283,407	1,363,366	△ 79,959
・事務用品費	290,567	225,771	64,796
・家賃	4,458,230	4,458,230	0
・備品購入費	0	0	0
・雑費	2,496,124	2,222,644	273,480
・減価償却費	757,053	1,114,258	△ 357,205
・光熱費	525,596	450,929	74,667
・支払手数料	78,029	35,762	42,267
② 管理費	《 4,380,720 》	《 4,500,548 》	《 △ 119,828 》
人件費	< 2,047,146 >	< 1,956,944 >	< 90,202 >
・給料手当	1,729,216	1,654,462	74,754

・法定福利費	234,275	217,859	16,416
・福利厚生費	83,655	84,623	△ 968
一般諸経費	< 2,333,574 >	< 2,543,604 >	< △ 210,030 >
・家賃	725,758	725,758	0
・光熱費	85,562	73,406	12,156
・旅費交通費	176,830	191,478	△ 14,648
・支払手数料	19,507	8,940	10,567
・通信費	226,483	240,594	△ 14,111
・事務用品費	51,276	39,841	11,435
・雑費	440,492	392,231	48,261
・租税公課	523,550	747,550	△ 224,000
・減価償却費	84,116	123,806	△ 39,690
・雑損失	0	0	0
経常費用計	36,272,448	35,264,511	1,007,937
当期経常増減額	4,633,670	△ 4,663,411	9,297,081
当期経常外増減額	0	△ 22,913	22,913
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,633,670	△ 4,686,324	9,319,994
一般正味財産期首残高	5,818,578	10,504,902	△ 4,686,324
一般正味財産期末残高	10,452,248	5,818,578	4,633,670
II. 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	8,482,000	5,233,000	3,249,000
受取利息	4,851	206,224	△ 201,373
一般正味財産への振替額	△ 21,482,000	△ 11,452,103	△ 10,029,897
当期指定正味財産増減額	△ 12,995,149	△ 6,012,879	△ 6,982,270
指定正味財産期首残高	130,024,405	136,037,284	△ 6,012,879
指定正味財産期末残高	117,029,256	130,024,405	△ 12,995,149
III. 正味財産期末残高	127,481,504	135,842,983	△ 8,361,479

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品:原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産:定率法

(3) 消費税等の会計処理

税込方式

2. 特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
アジア・ハート・ハウス基金	130,024,405	4,851	13,000,000	117,029,256
合計	130,024,405	4,851	13,000,000	117,029,256

3. 特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
アジア・ハート・ハウス基金	117,029,256	0	117,029,256	0
合計	117,029,256	0	117,029,256	0

付属明細書

1. 特定資産の明細

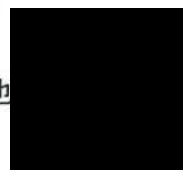
上記については、財務諸表に対する注記「2. 特定資産の増減額及びその残高」に記載の通りです。

以上の通り相違ありません。

平成28年 5 月 17日

公益社団法人 臨床心臓病学教育研究会

(会長) 木野昌也



平成27年度 財産目録

平成28年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額				
(流動資産)	現金	手元保管 小口現金	運転資金として	81,094 25,000	106,094			
	預金	普通預金 りそな銀行新大阪駅前支店 池田泉州銀行千里中央支店	運転資金として 運転資金として	6,000,759 467,441		6,468,200		
	郵便貯金	ゆうちょ銀行(淀川西中島郵便局) 通常貯金 郵便振替口座 定額貯金	運転資金として 運転資金として 運転資金として	131,269 360,307 0	491,576			
	商品	教育資料 (CD-ROM) ポロシャツ	研修・広報事業に供する教育 資料等の期末残高	51,884 708,000		759,884		
	未収入金		寄附収入 共催費収入	100,000 100,000	200,000			
	前払費用	4月分家賃	公益目的事業に供する 事務所の前払家賃分			452,799		
	流動資産合計					8,478,553		
(固定資産)	特定資産	アジア・ハート・ハウス基金 池田泉州銀行新大阪支店 りそな銀行新大阪駅前支店 定期預金 池田泉州銀行千里中央支店 定期預金 りそな銀行新大阪駅前支店 定期預金 ゆうちょ銀行淀川西中島郵便局	寄附者の定める用途に 充てるため保有する資金 であって研修事業並びに 助成事業実施の為の ものである	0 10,011,256 100,000,000 0 7,018,000	117,029,256			
	その他固定資産	工具器具備品		心臓病患者シミュレータ 1基 (Harvey) 心臓病患者シミュレータ 1基 (イチロー) 心臓病患者シミュレータ 1基 (イチロー) KEEPAD コピー機 1台 パーティション家具 1式 PC(iMac) 1台 PC(iMac) 1台 AED プロジェクター ワイヤレスマイク 3台		公益目的保有財産 であり研修事業に 供している 公益目的保有財産であり 公益目的事業に 供している	1,249,517 164,809 1 494,021 1 1 62,767 1 1 54,951	2,162,522
		電話加入権		06(6304)8014		公益目的保有財産であり 公益目的事業に 供している	77,250	
		差入保証金		新大阪シール印刷株式会社		公益目的保有財産であり 公益目的事業に 供している 事務所の保証金	2,800,000	
固定資産合計					122,069,028			
資産合計					130,547,581			

(流動負債)	未払金	社会保険料の平成28年3月末払額 オーストラリア研修費用 携帯等レンタル代	職員の社会保険料 オーストラリア研修費用	248,875 12,173	261,048
	預り金	源泉所得税の平成28年1～3月分 源泉所得税の平成28年1～3月分	職員の源泉所得税 講演会報酬の源泉所得税	64,110 100,619	164,729
	前受金	会費収入の前受金 セミナー講演会収入の前受金	公益目的事業の前受分 研修事業の前受分	1,815,000 304,000	2,119,000
	未払消費税等	平成27年度 確定消費税			521,300
流動負債合計					3,066,077
負債合計					3,066,077
正味財産					127,481,504

監査報告書

平成 28年5月17日

公益社団法人臨床心臓病学教育研究会
代表理事 木野 昌也 殿

監事 堀 三芳 (印) 

監事 藪口 隆 (印) 

監事 梅田 幸久 (印) 

私たち監事は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益(正味財産増減)の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上